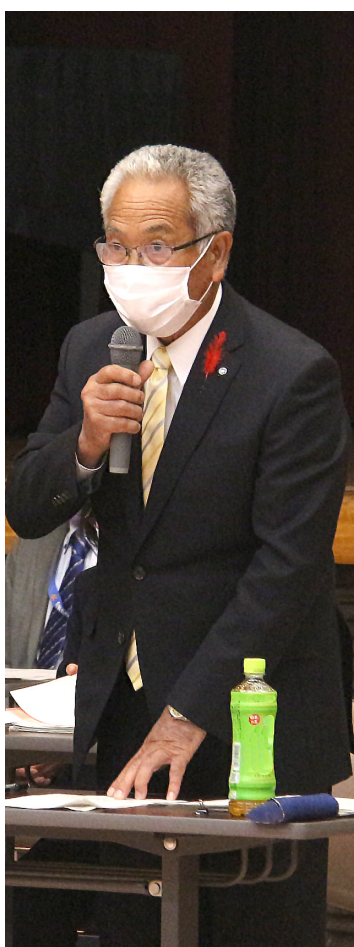


# 町民の声を行政に

町民の声を広く行政に反映させることを目的とした令和3年度全町自治会長会議を10月12日(火)に町民センターにおいて開催しました。

会議には、各自治会代表等21人、町からは町長、副町長、教育長、各課長等が出席して、意見交換等を実施しましたので、その概要をお知らせします。

なお、各自治会の要望事項および町からの回答につきましても、各自治会宛に文書で回答しています。



## 町政執行に対する基本的姿勢(要旨)

**町長** 自治会長の皆さまには、平素から町政の円滑な推進に格別のご理解ご協力を賜っており、厚くお礼を申し上げますとともに、それぞれの自治会において日頃から各種事業に熱心に取り組んでおられますことに対しまして、心から敬意を表します。

また、昨年からの新型コロナウイルス感染症の対応にあたられている医療・介護・教育関係の皆さまをはじめ、自治会や地域の皆さまにおかれましては、感染症拡大防止にご尽力いただいた

ておりますことを、この場を借りて心から感謝申し上げます。

昨年からの続く、新型コロナウイルス感染症につきましても、いまだ収束のめどは立っていないものの、ワクチン接種の効果もあって、緊急事態宣言については、9月30日をもって全都道府県において解除されました。ただし、ここで気を緩めることなく、感染が再び増加傾向に戻ることを防ぎ、安心して過ごすことのできる日常を取り戻すために、引き続き、「感染しない」「感染させない」ための強い意識と行動の徹底が必要でありますので、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

## 意見交換

町政全般に関する意見交換等が実施されました。

主な意見交換の要旨は次のとおりです。

### 岡窪自治会長

昨年からの引き続き道路関係の要望ですが、アスファルトが剥がれて穴が開いているところがあり、自転車が通ると転倒する恐れがあるため、補修等対応をお願いできないでしょうか。

### 岡建設課長

来年度から改修予定ですが、現場を確認し、安全な通行の確保に努めたいと思います。

### 岡元沢木自治会長

釣り人のマナー対策ののぼりについて、風が強くて破れたり、棒が倒れたりしているのので、早めに立て直すなど



さて、コロナ対策の切り札とされており、ワクチン接種に関する雄武町の状況であります。本町におけるワクチン接種につきましては、集団接種として雄武町国民健康保険病院、個別接種として山口クリニックの2つの医療機関で実施したところであります。5月上旬から65歳以上の高齢者の方への優先接種を開始し、8月からは12歳から64歳の方への接種を開始したところであり、最新のデータでは、2回接種した方の割合は全体で82.7%となっております。

今後につきましても、仕事の都合や療養によりワクチン接種ができていない方や、これから12歳の誕生日を迎えて新たに接種対象者となる方がおりますので、接種事業については継続して実施してまいります。

早いもので町長就任後、2年が経過し、折り返しを迎えることとなりました。就任時に掲げました「郷土愛を育み未来に夢と希望の持てるまちづくり」というスローガンの実現に向けて、全力を挙げて取り組んでいるところであります。新型コロナウイルス感染症により、思うような成果がなかなか挙げられず、歯がゆい思いをしているところでもあります。ただ、コロナ禍にあってもできることを着実に実行しているところでもありますので、皆さまの関心の高い、ごみ問題および防災に関する、その進捗状況等について、ご報告申し上げます。

まず、生活に直結するごみ問題であ

狭いという話を聞いていますが、舗装できるのででしょうか。

### 岡建設課長

幅員はあると思いますが、玄関のすぐ前に道路があるので、安全面を考えて整備していかねばならないと考えています。

### 岡中雄武自治会長

役場庁舎二階の産業振興課は、町の基幹産業に関わる重要な部署だと思います。何年か前に一人の職員が自ら命を絶つという残念な事件があり、先日公務災害認定になったという事もありましたが、労働環境整備は非常に重要だと思えます。産業振興課は狭く古いので、再発防止のため労働環境の整備をお願いしたいです。

### 岡総務課長

町としても公務災害の原因の調査が必要ということで、弁護士に委託し、再発防止策および職場環境の改善を図っていきたくと考えています。

また、ペーパーレス化を図ったり、機器の集約化を図り、執務室の狭隘さを改善していきたいと考えています。

### 岡共栄自治会長

釣り人のマナーが悪いので、今後魚釣りを禁止するか、駐車禁止等対策を

ります。この問題解決に向けては、町単独で施設を整備し焼却処理を行うか、あるいは、西紋別地区広域ごみ処理センターでの共同処理に参加するか、これらについて昨年来、西紋市町村長や町議会と協議を重ね、財政負担のシミュレーションを行い検討した結果、一般廃棄物の一部を広域ごみ処理センターに搬出し、最終処分場の延命化を図ることといたしました。

続いて生命・財産に関わる防災関係であります。町では本年度、ふるさと100・メモリアル広場付近の町有地に防災備蓄倉庫を整備し、災害備蓄品の充実に努めているところであります。また、本年度から来年度にかけて、「地域防災計画」の見直しを進めておりますが、防災力向上のためには「自助・共助、公助」による取り組みが大変重要であり、自治会の皆さまには特に「共助」の担い手として、未設置の場合につきましても、あらためて「自主防災組織の設置」をご検討いただきたいと思っております。

終わりになりますが、公約に掲げたまちづくりの実現にあたり、町長としてリーダーシップを発揮することも、職員の多様な発想も活かしながら、既存概念にとらわれない変革を求め、大局的な見地からの確に将来を見据えた町政運営に取り組んでまいりますので、皆さまのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

協議したいです。

共栄地区には電線に枝が覆いかぶさっているところがあるので、木の枝の伐採を考えてもらいたいです。

### 岡住民生活課長

釣り人のマナーについては、現地に行つて協議を行い、土地所有者が私有地に車を止められて困っているということでしたが、全面的に釣りを禁止するという事までは考えておらず、当面立ち入り禁止のテープで対応しますのでご理解いただきたいと思います。

